

令和5年度「暮らしをつなげる看護職員のための研修」

修了者のためのフォローアップ研修プログラム **C 研修**

平成26年度より、看護管理者の相互研修(暮らしをつなげる看護職員のための研修)は、現場の看護師が、医療と在宅を行き来する利用者の暮らしをつなげるための研修を実施し、昨年までで、740名の方が受講されました。今回、「暮らしをつなげる看護職員のための研修」を修了した方を対象に、地域連携で抱える問題や職場内の課題などをもち寄り、GWを通して今後の対応に向けて考えたいと思います。

《 研修目標 》

- ① 病院や地域(在宅)で、連携に取り組む看護職が抱える悩みや課題を共有し、講義・GWを通じて解決の糸口を見出す
- ② 自施設の取り組みを見直す機会とし、次なる行動指標を明らかにし、地域貢献に役立てる
- ③ 最新情報を講義から学び、県内で活躍する医療従事者の活動を知る(7/29 希望者)

《 プログラム 》 受付 9:00～ 会場オリエンテーション 9:20～

11/7(火)	9:30～16:30	講義 「実践から見えてきた課題・解決の糸口」 演習 「入院から在宅療養へ円滑に移行するためには」 ～地域連携をする中で見えてきた問題・課題の 取り組みについて考える～	在宅ケア移行支援研究所 所長 宇都宮宏子氏 演習担当者	静岡県看護協会 第1研修室
---------	------------	--	-----------------------------------	------------------

《希望者のみオンラインで参加可能》 入室受付 8:45～

自施設より参加

研修日	内容	講師
1日目 7/29(土)	9:30～10:00 報告:静岡県委託研修について 「第9次静岡県長寿福祉計画の進捗状況」	静岡県健康福祉部 地域包括ケア推進室 室長 内野健夫氏
	10:00～12:00 講義:「地域包括ケア時代の地域連携と看護職の役割と 課題～国の政策動向について～」	東京医科歯科大学 在宅緩和ケア 看護学分野 教授 福井小紀子氏
	13:00～14:30 講義:「住み慣れた地域で安心して 暮らしていくための取り組み」	伊豆保健医療センター 総合診療科長 清水啓介氏
	14:40～16:50 《シンポジウム》 ・伊豆保健医療センター 総合診療科長 清水啓介氏 ・静岡市立静岡病院 総合相談センター 看護師長 坂上朋子氏 ・福祉複合施設 ラポールあい 代表取締役 所長 野中美保子氏 ・藤枝市地域包括支援センター第2開寿園 センター長 社会福祉士 村越真輔氏	座長 福井小紀子氏

・C 研修受講決通知と共に、7月29日の資料とID・パスワードを全員の方に郵送させていただきます。

静岡県看護協会 事業部 担当:大須賀・山田

TEL 054-202-1770 FAX 054-202-1751